

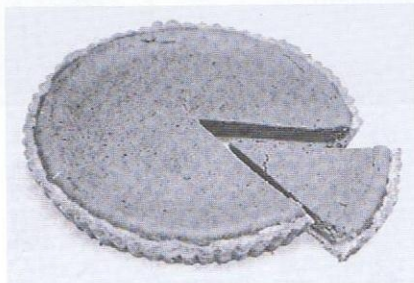
桑の葉茶入りのタルトケーキを発売

フェテ・ド・パン

パン・菓子類の製造販売の(株)敬明(合志市幾久富、野本宗一郎社長)が同地で経営するパン店フェテ・ド・パンは11月1日、桑の葉茶を使用した菓子を発売した。

商品名は「桑の葉茶の生スイートポテトタルトケーキ」。同店で人気が高いという大津町産のさつま芋・ほりだし君を使用した生スイートポテトタルトケーキに桑の葉茶のパウダーを使い、桑の葉の上品な香りと鮮やかな緑色が特徴の、口解けの良いタルトという。桑の葉茶は、

合志市が郷土の特産品として推奨する合志ブランド認証品で、合志市野々島の(株)峯樹木園のパウダーを使用。価格は1ホール1920円、1カット240円。



同社が発売した「桑の葉茶の生スイートポテトタルトケーキ」